

おまの安全



振り込め詐欺等の被害に遭わないために



騙されないために「振り込め詐欺」のこと、もっと知みましょう！

振り込め詐欺は「振り込み」だけではありません！

- ・「受け子」と言われる犯人に**直接現金を手渡し**する
- ・現金を郵便や**宅配便で送付**する（中身は菓子や本などと書かせる）
- ・コンビニエンスストアで**電子マネー**（ギフトカードなど）を購入させ、番号を犯人に伝える
- ・還付金があると言って**ATMを操作**させる



**手渡し・宅配・電子マネー
すべて詐欺！**

オレオレ詐欺犯人は「オレオレ」とは言わない！

犯人は名簿を入手しているので「オレオレ」とは言わず**自ら息子さんなどの名前を名乗る**ことが多いのです。

声の違いをごまかすため、咳込んだりがらがら声で「風邪をひいた」と言ってきます。



「風邪ひいた」は詐欺の入り口！

犯人はとても親切です！

市役所職員や警察、銀行職員になりすました詐欺も多く発生しています。

犯人は、まるで本当の職員のように**親切に手続きを教えてくれる**ので、つい信じてしまいます。



**犯人は演技の
プロです！**

犯人自ら「振り込め詐欺」を話題に出してきます！

犯人は、警察等になりすまして「振り込め詐欺に遭ったりしていないですか？」と**自ら「振り込め詐欺を話題にするほど大胆**」です。

「犯人が自分で振り込め詐欺の話をするわけない」という心理を逆手に取っているのです。



犯人は人の心理を研究して脚本を作っています！

詐欺を見破るには最初が肝心！

被害にあわれた方は、お金を何とか工面することや教えられた手続きに必死になっていて、頭がいっぱいです。後になって「そういえばおかしいことがあった」と思うようですが、騙されている間は詐欺に気づけません。すべてが終わってホッとしたときに、ようやく気づくのです。

最初に相手を信じ込んでしまうと、普通に考えれば「おかしい」と思うこともなかなか気づけないものです。



手口を知ることが詐欺を見破る第一歩！

犯人はすぐにはお金の話をしないこともありますが！

犯人は**すぐにお金の話をしない**こともあります。最初は息子になりすまして「風邪を引いた」「電話番号が変わった」と言うだけであったり、警察等を名乗って「通帳をなくしてませんか」「捜査中にあなたの通帳が見つかった」と言うだけで一旦電話を切ることもあります。

最初にお金の話が出てこなければ、「振り込め詐欺」と疑わず、信じやすくなるものです。

犯人は何回かに分けて電話を掛けてきます！



一番の防犯対策は「電話を取らないこと」

振り込め詐欺は自宅で平穩に過ごしている中、突然電話で襲いかかってくる犯罪です。

振り込め詐欺に遭わないための一番の防犯対策は

自宅にいても留守番電話

にすることです！



犯人と話すれば被害に遭う危険があります！

金銭的な被害だけでなく精神的な被害も大きい！

被害に遭われた方は、被害に遭った日のことが忘れられないと言います。今思えば「おかしい」と思うことがあったのに、**なぜ見破れなかったのかという悔しさ、また息子の声を見極められなかった悔しさ、良心につけ込まれて騙され人を信じられなくなる**など、

金銭的な被害はもちろんですが、精神的にもつらい思いをされています。



被害者の多くは「自分は被害に遭わない」と自信を持っていたにもかかわらず、被害に遭っています。「振り込め詐欺」の知識はあっても、自宅で過ごしている時に、不意にかかってきた電話で騙される可能性は誰にでもあります。犯人の手口や話し方などをより多く知って、詐欺への抵抗力をつけましょう！



「やまとの安全」では今後も振り込め詐欺の手口を紹介していきます！

平成28年10月14日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)